

本当に大切にしたい「その土地の個性とらしさ」をデザイン目線で紐解くガイドブック、香川版が2019年9月刊行決定！

香川県のデザイントラベルを考える公開編集会議 5月12日(日)Kinco. hostel + cafeで開催

D&DEPARTMENT PROJECT（商号：ディアンドデパートメント株式会社/東京都世田谷区）は、47都道府県それぞれにある「その土地らしさ」を、1県につき1冊ずつ、デザイン目線で紹介する観光ガイドブック『d design travel(ディ デザイントラベル)』の26冊目となる、『d design travel 香川』を2019年9月に刊行します。この香川号制作のキックオフとして、一般参加者が地域に根付いた「香川らしさ」をデザインの視点から考え、ディスカッションをし、取材候補先を挙げる公開編集会議を、5月12日(日)高松市花園町の「Kinco. hostel + cafe」で開催します。

公募による地元住民を中心とした参加者が、「その土地が持つメッセージを伝えていること」「その土地の人がやっていること」「デザインの工夫があること」などの『d design travel』の取材対象選定の考え方を基準に、自分たちの住む地域の魅力や文化を見直し、観光／レストラン／カフェ／ショップ／宿泊／人物、の6つのカテゴリーに分かれてグループディスカッションをする、参加者と編集部が一緒に行う公開編集会議です。ここで集まる情報をもとに、編集部が現地で住み込み取材を実施。5月から7月にかけての約2か月間県内をくまなく周り、実際に体験し感動したものだけを紹介します。

「うどん県」として、そのユニークな存在を知られる香川県。瀬戸大橋が代表するように、昔から四国の玄関口として、本州とを結ぶ結節の役割を担ってきました。また瀬戸内国際芸術祭でアートの地としても国内外から人気を集め、2016年の都道府県別外国人延べ宿泊者数の対前年伸び率では日本一を記録し、さらなる観光客誘致に注力しています。それら数ある“香川の個性”の中でも、その土地だからこそ実現している、そして今後も大切に残していきたい独自の特性や風土が活きた「香川らしさ」とは何なのか。定番の観光名所も、地元住民だからこそ知る魅力も、あるいは、地元では日常となり見過ごされてしまっていた所まで、日本各地を取材してきている編集部の“よそ者目線”を活かし、その個性を改めて見直し、1冊にまとめあげます。

本誌発売の際には、東京・渋谷ヒカリエ8階の「d47 MUSEUM」にて、誌面と連動した展覧会を開催する他、併設の「d47食堂」では、本誌の取材で新たに開発する「香川定食」がメニューに登場。その他、掲載地を巡るスタンプラリーや、香川県を題材にした新作落語を発表する「d47落語会」など、本誌だけに留まらず、様々な企画を東京・渋谷と香川県内で開催。

見て・触れて・食べて・笑って…立体的に、香川県を感じ、旅したくなるきっかけをつくっていきます。

『d design travel WORKSHOP KAGAWA』

日時 2019年5月12日(日) 13:00～15:00(受付12:30)

会場 Kinco. hostel+cafe(高松市花園町1-6-6)

定員 60名(要予約)

参加費 2,500円(『d design travel』既刊号1冊付き)

申込み D&DEPARTMENT web(www.d-department.com)

問合せ 03-5752-0097(d design travel 編集部)

主催 D&DEPARTMENT PROJECT



【第1部】スライドトーク(13:00～13:45)

日本全国を巡り取材を続ける『d design travel』編集部が、「その土地らしさ」の見つけ方について、近県の前例を交えて話します。

【第2部】ワークショップ(14:00～15:00)

観光、レストラン、カフェ、ショップ、宿泊、人物、6つのグループに分かれ、香川らしさをディスカッション。取材候補地を挙げます。※筆記用具をご持参ください。



※イベント当日のご取材は、最終頁の申請書をご返送いただくか、広報清水までご連絡ください。

D&DEPARTMENT PROJECT

●d design travel

『d design travel(ディ デザイン トラベル)』は、47都道府県それぞれにある、その土地に長く続く「個性」や「らしさ」を、デザインの視点から選り出してまとめた、観光ガイドブックです。観光にデザインの視点を取り入れることで、観光を若返らせ、旅をするきっかけをつくり、新しい交流を促していきます。2009年に創刊し、47都道府県に1冊ずつそれぞれの『d design travel』を出版するプロジェクトで、これまでに25冊刊行しています。

発売に合わせて、東京・渋谷ヒカリエおよび特集県内で、掲載内容と連動した展覧会、出版記念パーティーおよびトークショー、落語家・柳家花緑による特集する県をテーマにした新作落語を披露する落語会などの企画を多数展開。本誌の取材と、連動する各種企画を通して、47都道府県の独自の個性を改めて整理し、発信することで、主要都市だけでなく、日本各地にあるクリエイションを見つめ直し、その価値を継承する意識を持つきっかけを与える、これまでの観光ガイドブックには無い機能を持つ書籍です。

<d design travel 概要> B5判変型/192頁/オールカラー/並製/日英併記/本体1900円+税
全国の書店・ライフスタイルショップ・ミュージアムショップ・Amazon・D&DEPARTMENT 各店にて販売

●本誌刊行に合わせた連動企画例

1. 「d design travel KAGAWA EXHIBITION」(東京・渋谷)

東京・渋谷ヒカリエ 8階にある「d47 MUSEUM」で、本誌の内容を立体的に表現する展覧会を約1か月半開催します。1日推定300万人が行き交う渋谷駅直結の施設で、香川の新しい魅力をプレゼンテーションしていきます。

本展覧会では、掲載地で実際に使用されている道具や備品、装飾品などを展示。誌面から飛び出したような数々の展示品の独自のデザインを活かし、編集部が体験した香川の魅力を再現します。館内には、取材を通して出会った香川らしいデザインと美味しい手土産が買えるストアも。併設の「d47 食堂」では、同店のディレクターと料理人が、地元住民へ取材しながら、名物や郷土料理を食べ歩いて考案される、「香川定食」が期間限定メニューとして登場します。



渋谷ヒカリエでの展覧会



開発される定食(写真は「福岡定食」)

2. 「d design travel show」/出版記念パーティー(東京・渋谷、香川)

編集部によるトークイベント「d design travel show」と出版記念パーティーを東京・渋谷および香川県内にて開催します。

2ヶ月間の住み込み取材の様子をスライドショーで見せながら、取材の裏話や制作秘話も交えて、本誌の見所や現地での感動体験を編集部が紹介します。

東京会場では、郷土料理や地酒など香川の食を囲んでの参加者同士の交流会を同時開催。香川会場では、本誌掲載地からゲストも迎え、関係者だけでなく地元住民とも一緒に出版をお祝いします。編集部のよそ者目線で見出す香川らしさは、地元の人たちにはどのように見えたのか、本誌を通して、県内外からその土地らしさを考えるきっかけをつくっていきます。



渋谷ヒカリエでのトークイベント



特集県内での出版記念パーティー

D&DEPARTMENT PROJECT

3. d47落語会「香川県」(東京・渋谷、香川)

『d design travel』の発売に合わせ、47都道府県を題材にした新作ご当地落語を、1県に1つずつ作る「d47落語会」。今回は香川県をテーマにした噺を披露します。演じ手は落語家・柳家花緑、脚本は作家・藤井青銅。本公演は着物に座布団で演じる古典落語1席、洋服と椅子という現代スタイルの同時代落語での香川県落語1席、香川県落語の創作秘話を語るトークショーの3部構成です。

時代を越えて長く愛される日本の伝統芸能であり今も進化を続ける落語のその文化を体験すると同時に、香川県の個性や魅力を笑いを通して実感できる落語会です。東京・渋谷ヒカリエにて2日間2公演、香川県内にて1公演2019年9月下旬～10月ごろ開催予定です。



洋服で椅子に座り、現代の言葉で演じる
新作ご当地落語

●バックナンバー



- ・2009年 vol.1 北海道
- ・2010年 vol.2 鹿児島
- vol.3 大阪
- vol.4 長野
- ・2011年 vol.5 静岡
- vol.6 栃木
- ・2012年 vol.7 山梨
- vol.8 東京
- ・2013年 vol.9 山口
- vol.10 沖縄
- vol.11 富山
- ・2014年 vol.12 佐賀
- vol.13 福岡
- vol.14 山形
- ・2015年 vol.15 大分
- vol.16 京都
- vol.17 滋賀
- ・2016年 vol.18 岐阜
- vol.19 愛知
- vol.20 奈良
- ・2017年 vol.21 埼玉
- vol.8.2 東京
- vol.5.2 静岡
- vol.22 群馬
- ・2018年 vol.23 千葉
- vol.2.2 鹿児島
- vol.24 岩手
- ・2019年 vol.25 高知

●編集長・神藤秀人(しんどう ひでと)

『d design travel』編集長/d47 design travel storeディレクター
1980年生まれ。2012年D&DEPARTMENT PROJECTに参加。『d design travel』の編集・執筆・写真撮影など制作の全般を担当する他、渋谷ヒカリエ・d47 MUSEUMで開催する『d design travel』と連動した展覧会の構成を担当。毎号、特集する県を車で走り回り、展示物をピックアップする旅にも出る。2019年5月から7月にかけて香川県に滞在して、最新刊「香川号」を取材予定。



D&DEPARTMENT PROJECT (ディアンドデパートメントプロジェクト) は、2000年にデザイナーのナガオカケンメイによって創設された「ロングライフデザイン」をテーマとするストアスタイルの活動体。現在は国内外に11店舗(北海道店、埼玉店、東京店、富山店、山梨店、静岡店、京都店、鹿児島店、沖縄店、韓国ソウル店、中国黄山店)を展開。将来的には47都道府県に1か所ずつ作り、全国的な規模で「息の長いその土地らしいデザイン」の発掘と紹介をしていきます。2012年、渋谷ヒカリエ8階に47都道府県の魅力を展示する日本初のデザイン物産ミュージアム「d47 MUSEUM」をオープン。併設の「d47 design travel store」「d47食堂」と連動し、立体的に日本を伝える新しいスタイルを創造。物販、飲食、出版、観光を通して、47の日本の「らしさ」を見直す活動を展開しています。

「d design travel WORKSHOP KAGAWA」取材申込書



日時 2019年5月12日(日)
13:00～15:00(受付12:30)
会場 Kinco. hostel + cafe(香川県高松市花園町1-6-6)
【第1部】スライドトーク(13:00～13:45)
【第2部】ワークショップ(14:00～15:00)

送信先

FAX: 03-3797-1721

Mail: pr@d-department.jp

返信締め切り:5月10日(金)17:00まで

貴社名/媒体名: _____

お名前: _____ (計 _____ 名)

ご連絡先:Tel/Email: _____

カメラ: 有 無

掲載・OA予定: _____ 月 _____ 日予定

【本件に関するお問い合わせ】 D&DEPARTMENT PROJECT 広報 清水睦
tel : 03-6427-2301 / fax : 03-3797-1721 / e-mail : pr@d-department.jp

D&DEPARTMENT PROJECT